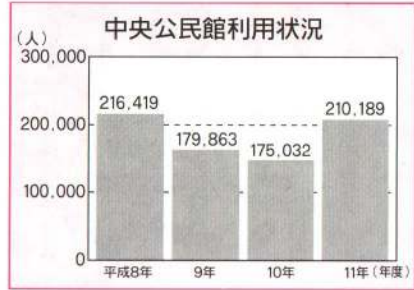


## 生涯学習の推進

幼年期から高齢期に至るまでのそれぞれのライフステージ（人生の各段階）に応じた学習情報と機会を提供し、市民の皆さんの学習活動を積極的に支援します。



前期基本計画では、たとえばこんなことにとりくみます。

そこで：  
・ライフステージに応じた学習活動を支援します。  
・市民の生きがいづくりを推進します。  
・青少年の健全育成と地域活動への参加を促進します。

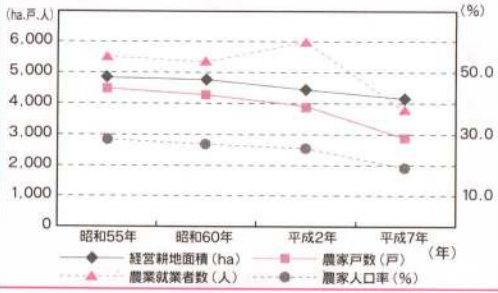
男女共同参画社会の実現に向けた環境づくりに努めます。

## 農業の振興

平成十一年七月に食料・農業・農村基本法が制定されました。このことから、水田を中心とした土地利用型農業、複合経営をめざしていきます。

そこで：  
・農業が発展し続けるために、担手の育成と農業経営の法人化を促進します。  
・農業基盤の整備を促進します。  
・農村の自然環境の保全に努めるとともに、生活環境の整備を促進します。

農業経営の推移(市内)



## 少子化社会・子育て支援の充実

わが国の少子化は急速に進み、女性が一生の間に産む子どもの数の平均(合計特殊出生率)は、平成十一年には一・三四まで下がり、現在人口の維持に必要な二・〇八を大幅に下回っています。そこで、大館市児童育成計画(エンゼルプラン)に基づき、子どもを安心して産み育てる環境づくりを進めます。

そこで：  
・保育施設の適正配置、良好な施設環境の整備や多様な保育サービスなどを推進します。  
・育児や子育てに対する相談指導体制の充実を図ります。  
・結婚や子育てに夢が持てるような意識の醸成に努めます。

## エコタウン・産業の振興

循環型産業を含む新産業の立地と地元製造関連企業の振興を図りながら、新たな技術を集めることにより、産業基盤を強化していきます。

そこで：  
・鉱業関連技術や基盤を生かした循環型産業を定着させ、地域の活性化を図ります。  
・企業立地を促進し、鉱

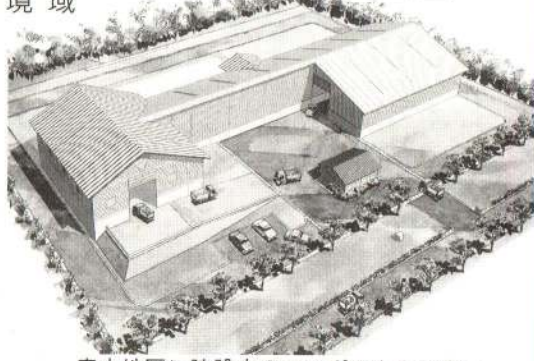


業技術を集積します。異業種交流や企業の人材育成、ベンチャー企業の創業を支援します。

## 地球環境の保全・リサイクルの促進

これまでの大量生産・大量消費型の構造を見直し、市民の皆さんや企業などの協力を得ながら、リデュース(廃棄物の発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)を進めます。また、地域の特性を生かした新しい環境ビジネスの創出と循環型社会の確立をめざします。

そこで：  
・地球環境の保全に努めます。



真中地区に建設中のコンポストセンター完成予想図

・廃棄物処理による環境負荷の軽減を図ります。  
・循環型社会の確立をめざします。